

# 市民と市との協働事業実績一覧

NO	部署名	協働形態	事業の概要					協働の相手方		協働事業の実績 (成果・参加者数等)	協働事業の課題と解決に向けた取組	
			事業名	目的	内容	日時 又は 期間	場所	種類	名称		課題	取組
1	協働推進課	補助	ふじみ野市自治組織補助金	良好な地域社会を形成し、地域で支え合う社会の維持発展に資するため、自治組織に対し、予算の範囲内において補助金を交付する。	ふじみ野市自治組織へ補助金の交付			市民団体	町会、自治会、町内会	自治組織の自主的な活動を支援することにより、良好な地域社会を形成し、地域で支え合う社会の維持発展に向けた取組が行われる。	全体的に加入世帯の減少傾向が続いている。	加入世帯の増加を図ることにより、市民一人ひとりが地域活動の担い手となって地域の活性化に努める体制を構築するため、自治組織に関するチラシを配布するなど、加入促進に向けた活動を継続している。
2	協働推進課	補助	ふじみ野市コミュニティづくり推進連絡会補助金	コミュニティづくり運動の推進を図るため、ふじみ野市コミュニティづくり推進連絡会がコミュニティ推進事業を実施する場合に、予算の範囲内において補助金を交付する。	ふじみ野市コミュニティづくり推進連絡会へ補助金の交付			市民団体	ふじみ野市コミュニティづくり推進連絡会	コミュニティ用品の整備・広報誌の発行		
3	協働推進課	補助	ふじみ野市自治組織連合会補助金	住民自治を推進し、及び市民と行政の協働による豊かな地域社会づくりを構築することを目的に、町会、自治会及び町内会の連合組織の実施する事業に対して、予算の範囲内で補助金を交付する。	ふじみ野市自治組織連合会へ補助金の交付			市民団体	ふじみ野市自治組織連合会	広報紙発行：年2回 効果/活動内容の周知 自治組織連合会用品の整備 効果/自治組織事業の支援	自治組織加入率の低下。	加入促進事業の充実を図る。
4	協働推進課	補助	ふじみ野市花いっぱい運動推進事業補助金	花を活かしたまちづくりによるまちづくり活動及びコミュニティの場づくり、地域らしさの発見、地域間交流等の活動の推進を図るため、予算の範囲内において補助金を交付する。	ふじみ野市花いっぱい運動推進委員会へ補助金の交付			市民団体	ふじみ野市花いっぱい運動推進委員会	花風景写真コンテスト：1回 花いっぱい運動コンクール：1回 花栽培講座：1回	ホームページや広報を活用し、花いっぱい運動推進委員会の活動の周知を行い、参加団体の増加を目指す。 また、参加団体同士のコミュニティを構築する。	花いっぱい運動推進委員会参加団体募集の市報掲載や、市民活動展示会に参加し活動の周知を行った。 また、参加団体同士のコミュニティを構築する。
5	子育て支援課	補助	ふじみ野市青少年相談員における事業	地域と連携し、遊友隊、キャンプ等の継続的な活動を行うことで、子どもたちの仲間づくりを目指すことを目的としている。	①遊友隊（レクリエーション事業） ②夏のキャンプ ③春のキャンプ			市民団体	ふじみ野市青少年相談員協議会	令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、主催の事業は実施できなかったが、青少年相談員の活動風景や活動内容を記録に残し、SNSなどを利用して発信するために、補助金を活用してビデオカメラを購入し、今後の広報活動につなげた。	青少年相談員の減少により、活動が縮小傾向になっている。	青少年相談員の増加を目指すため、市報やホームページ、SNSなどを活用して、周知に努めていく。
6	子育て支援課	補助	ふじみ野市子ども会育成団体連絡協議会における事業	地域子ども会育成団体相互の連絡、協働を図り、イベント等を通して、子どもの健全育成に寄与することを目的としている。	①ふじみ野まつり ②郷土かるた大会 ③ふじみ野郷土カルタ制作及び販売	※①～②新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年度は未実施。	※①～②新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年度は未実施。	市民団体	ふじみ野市子ども会育成団体連絡協議会	ふじみ野郷土カルタの制作及び販売。 平成27年にふじみ野市生涯10周年を記念し、教育委員会で作成したふじみ野郷土カルタの読札裏面に、新たに解説文を加えて制作した。市民に実費2200円で230個販売。また、カルタ制作に協力した児童80名には謝礼としてプレゼントした。	単位子ども会の数が減少している。子ども会の活動内容等を広く周知し、増加につなげていく必要がある。	子ども会加入の呼びかけや促進及び事業のお知らせを市報やホームページ、Fメール等を用いて周知していく。
7	子育て支援課	補助	青少年育成ふじみ野市民会議における事業	青少年健全育成講演会や少年の主張等とおして、地域社会ぐるみでの青少年の見守り等の意識向上を図り、もって青少年の健全な育成を図る。	青少年の健全育成のため、講演会や青少年の主張大会を実施する。	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年度講演会は未実施。青少年の主張大会は規模を縮小して令和3年1月30日（土）午後1時10分～5時00分に開催。	青少年主張の大会：大井中央公民館ホール	市民団体	青少年育成ふじみ野市民会議	青少年の健全育成のため、青少年の主張大会を実施し、社会ぐるみでの青少年に対する意識向上に一定の効果を得ている。 青少年を健全に育てるための市民大会「少年の主張inふじみ野」令和3年1月30日（土） 来場者：107名	伝統的な取り組みが多く、事業として安定しているものの、子どものメディアからの有害情報の取得など、近年新たに問題視され始めた分野について、対応策を検討していく必要がある。	上記に向けた個別の対策ではないが、社会を明るくする運動（駅前街頭運動や公共施設窓口での啓発）の際に、新たな問題についての啓発チラシ等を配布する。
8	子育て支援課	補助	地域青少年指導員連絡協議会における事業	自治組織連合会に加入している自治組織の区域内に地域青少年指導員を置き、青少年健全育成活動を推進し、その活動を速して地域コミュニティの醸成を図ること。	①各地域における事業活動 ②非行防止パトロール（夏、冬）		各地域による	市民団体	ふじみ野市地域青少年指導員連絡協議会	コロナ禍、活動団体54地域において38事業活動実施に対し、子ども延べ1,781人、大人延べ1,404人参加。非行防止パトロールは、夏119回延べ84人、冬119回延べ710人の参加。	各自治組織で地域青少年指導員の成り手がいない状況で活動休止の地区もある。	自治組織連合会役員会に出席し、当団体の活動内容、活動意識などを伝え、地域青少年指導員の推薦を会長等に依頼している。
9	社会教育課	補助	社会教育関係団体育成事業	社会教育法第10条に規定する社会教育関係団体の健全な育成及び社会教育の振興による市民文化の醸成を図る。			公民館等	市民団体	ふじみ野市文化団体連絡協議会	申請団体がなかった		

NO	部署名	協働形態	事業の概要					協働の相手方		協働事業の実績 (成果・参加者数等)	協働事業の課題と解決に向けた取組	
			事業名	目的	内容	日時 又は 期間	場所	種類	名称		課題	取組
10	社会教育課	補助	文化財保存事業補助金	市域に残された文化財を後世まで永く伝えるとともに、市民が文化財への理解を深めるための一助とする。	歴史上貴重な財産である文化財を保護し、これを活用して郷土愛の育成を図るため、文化財の保存事業を行う者に対し、予算の範囲内において、経費の一部を補助する。	令和2年4月～令和3年3月	市内	市民団体	大井上組囃子保存会、大井川組囃子保存会、苗圃囃子保存会、亀久保囃子保存会、福岡中央囃子連、薩摩館(一本松)等 豊後保存会	市指定無形民俗文化財保持団体である囃子保存会4団体及び文化財保護団体2団体に対し補助金を交付したが、コロナ感染拡大防止による事業中止により、補助金の滞退・滞留する団体もあった。事業経費を一部補助することにより、伝統芸能や文化財の保存・継承につなげることができた。	文化財修理の場合、修理費がかかるため、その対応が課題となる。市指定文化財に指定されていない文化財に対しても、保存・継承が必要である。	文化財所有者・保持団体等と連絡をとりあい、文化財の状況を把握し、予算確保に努める。
11	環境課	補助	環境協働事業補助金	環境分野における公益活動を行うとする市民活動団体に対し補助金を交付することで、活動を支援する。	市民との環境分野に関する協働事業を支援するため、公益活動を行うとする市民活動団体に対し補助金を交付する。		市内	市民団体	花と緑部会・ふじみ野市環境情報ネット・ごみの減量をすすめる会・上福岡駅前に花と緑を育てる会	花と緑部会：緑のカーテン用品の配布、市役所本庁舎への緑のカーテンの設置 環境情報ネット：環境情報誌「はらっぱ」の発行 ごみの減量をすすめる会：ごみ減量を推進し、キエーロの利用者を増やすために展示会相談会を開催 上福岡駅前に花と緑を育てる会：上福岡駅前ロータリー緑地帯の花遣化		
12	高齢福祉課	補助	サービス日補助金(ふじみ野市地域変え合い事業補助金)	地域の高齢者等を支える事業を促進するため、地域における援助が必要な高齢者等を支えることを目的とする事業を実施する団体に交付する。	介護予防・日常生活支援総合事業におけるサービス日(住民主体で実施する訪問型・通所型サービス)を実施する団体に交付する。	通年	①滝1-3-58の事務所・まちづくり会館	市民団体・NPO		①47回実施、延175人参加 ②110回実施、実人数5人	地域での支え合い(生活支援)を増やしていくため、実施する団体数を増やしていく。	他の既存団体への事業の説明・呼びかけ
13	協働推進課	実行委員会	おおい祭り事業	多くの市民の参加と協力により、郷土愛を育むふるさとの祭りとして発展させるとともに、祭りを通じて生まれる交流をまちの活性化につなげていくことを目的とし、「おおい祭り」を開催する。	模擬店・ステージ・ストリート・青年バンド・子ども広場等		東久保中央公園・周辺道路・大井東中学校体育館	市民団体	おおい祭り実行委員会	中止 ※準備に向けての会議のみ実施		
14	協働推進課	実行委員会	平和推進事業	戦争の悲惨さ、平和の大切さを市民とともに発信し、誰もが安全で安心な生活を営むことができる平和な世界の実現を目指すことを目的とする。	「平和祈念展」パネル展示・市内戦争資料展示・市内戦争体験者の語り映像上映・干羽鶴の展示 市民から折り鶴を募集し、干羽鶴を広島・長崎に届ける	①9月18日(金)～9月26日(土) ※休館日を除く ②9月28日(月)～10月2日(金)	①大井中央公民館展示スペース、②市役所本庁舎ギャラリー	市民団体	平和推進事業実行委員会	来場者数：①130人、②126人、計256人 折り鶴の数：40,484羽(干羽鶴40束)	平和推進事業については、多くの市民の理解と協力により少しずつ浸透しつつあるが、恒久平和の実現は一朝一夕にはできないものではない。一人でも多くの方が平和への関心を高め、平和の尊さを認識していただくため、今後においても継続的な取り組みが必要である。	・PRを積極的に行った。 ・市民がコロナ禍においても参加できる企画にした。
15	協働推進課	実行委員会	福岡河岸まつり	福岡河岸まつりを通して、舟運で栄えた福岡河岸の歴史を将来に繋ぎ、子ども達にふるさとの豊の思い出を提供していくことを目的とする。	模擬店・こども広場・燈籠飾り・ステージ・花火等		福岡河岸船着場・福岡河岸記念館	市民団体	福岡河岸まつり実行委員会	中止		
16	協働推進課	実行委員会	子ども大学ふじみ野の実行委員会負担金	主に文京学院大学のキャンパスを会場に、大学教授や地域の専門家などが講師となり、市内に在住する小学校4～6年生の子供の知的な好奇心を刺激する講義や体験活動を提供する。	小学4～6年生を対象とし、学校で学べない専門的カリキュラムを提供する。		文京学院大学ふじみ野キャンパス	市民団体	子ども大学ふじみ野実行委員会	中止		
17	文化・スポーツ振興課	実行委員会	アートフェスタふじみ野2020	音楽とアートの祭典として、コンサートやアート系ワークショップ、伝統文化の展示などYouTubeを活用した動画を配信することで、市民が文化芸術に触れたり交流する場を提供している。	プロ、アマアーティストによるコンサート、アート系ワークショップ、浮世絵展示の動画配信	令和2年12月1日(火)～12月25日(金)	ふじみ野市産業文化センター	市民団体、事業家、その他(市事業者、大学等)	文京学院大学・埼玉スバービバホーム・ふじみ野市音楽協会・個人(アートフェスタ) (アートフェスタふじみ野2020実行委員会)・KDD総合研究所	成果：大学、事業家、団体が同じ目的に取り組むことで、行政だけではできない多様なアートの催しができた。また、プロのアーティスト等の演奏等を身近な地域で楽しむことができた。 動画視聴回数：23,399回	協働での取組といっても会場設置、諸準備等は行政が行っている状況があるなど、主体的な運営の在り方をさらに検討していく必要がある。	アートフェスタは、実行委員会に委託し実施しており、実施主体として行政と連携をとりつつ、主体的な運営を行っていただける人材の育成が必要と考える。
18	文化・スポーツ振興課	実行委員会	第15回ふじみ野市新春ロードレース大会	新春を迎え、誰でも気軽に参加できるロードレース大会をスポーツの振興及び健康づくりの一環として開催する。	マラソン		市役所周辺特設コース	協定締結先・その他	大東文化大学・ふじみ野市体育協会(主管：ふじみ野市新春ロードレース大会実行委員会)	中止		
19	文化・スポーツ振興課	実行委員会	市民スポーツフェスティバル	市内の自治組織が広く参加することから、その地域住民がスポーツを楽しむだけでなく、健康増進やコミュニティとしての親睦を深めることができる場を提供する。	徒競走・ハン噴い競走・玉入れ 綱引き		東地域：上野台小学校 西地域：鶴ヶ丘小学校/亀久保小学校/大井小学校/三角小学校/東台小学校	その他	東西地域スポーツフェスティバル実行委員会	中止		

NO	部署名	協働形態	事業の概要					協働の相手方		協働事業の実績 (成果・参加者数等)	協働事業の課題と解決に向けた取組	
			事業名	目的	内容	日時 又は 期間	場所	種類	名称		課題	取組
20	文化・スポーツ振興課	実行委員会	第51回入間東部地区駅伝競走大会	入間東部地区の住民相互の交流スポーツ振興とともに、健康・体力づくりを目的に本大会を開催する。	駅伝競走		コース：ふじみ野市第2運動公園、富士見市立南畑小学校近隣特設コース 合計18.9km	その他	三芳町・富士見市(主催)、入間東部地区駅伝競走大会実行委員会	中止		
21	産業振興課	実行委員会	上福岡七夕まつり	伝統ある上福岡七夕まつりがらるさことのお祭りとして、子どもたちの心いつまでもなつかしい思い出となるように、また、市民の心ふれあう街としていくため、多くの市民の参加を促しつつ、観光客の誘致に努め地元産業と観光の振興に寄与する原典とすることを目的とする。	模擬店・各団体によるステージ・市民益踊り・阿波踊り・竹節りコンクール等		東口会場（福岡中央公園）・西口会場（ココネ広場）・上福岡駅周辺各商店街周辺	市民団体	上福岡七夕まつり実行委員会	中止		
22	産業振興課	実行委員会	ふじみ野市産業まつり	ふじみ野市をより活力あるものにするため、地元産業が地域社会において果たしている重要な経済的、社会的役割を再確認し、農業者、事業者と多くの市民の参加のもとにふれあいの場を作ることに、その意図の高揚を図り、もって地元産業の振興に寄与するまつりとして開催する。	模擬店・かぼちゃの重さ当てクイズ・せめし交換等		福岡中央公園	市民団体	ふじみ野市産業まつり実行委員会	中止		
23	産業振興課	実行委員会	ふじみ野「福」ハル	地元飲食店を主体に産廃・サービス業者を対象とした誘因性の高い「食べ歩き、飲み歩き」をテーマとしたイベント「街ハル」を実施することにより来街者の増加と回遊性の向上を図り、商店街等の賑わいを創出する。	お店をはしごしながら食べ・飲み歩きのグルメ&ショッピングイベント	令和2年11月9日(月)～15日(日)	ふじみ野市内及び周辺地域	市民団体	ふじみ野「福」ハル実行委員会	参加店舗数101店舗 チケット販売数(P商品券あり/1,439セット・P商品券なし/94セット 合計1,533セット)	長く続いており、店舗・お客様からの支持を受けている事業であるが、回数を重ねる度に、事業開催目的が曖昧になってきている。	実行委員会との綿密な協議
24	経営戦略室	実行委員会	学校関係者評価委員会	学校関係者評価とは、学校の自己評価の客観性・透明性を高め、学校と密接に関係する者の理解促進、進捗能力による学校運営の改善を図ることを目的としている。具体的には、学校が策定した重点目標、計画の実施について自己評価を行い、その結果を踏まえ、今後の取組方針などについて、学校が選定した学校関係者評価委員に説明し、教育活動、学校運営等に係る課題を共有し、今後の方向性等に対する助言、評価等を頂くことで学校改善につなげることを目指している。			ホンダテクニカルカレッジ関東	協定締結先	ホンダテクニカルカレッジ関東			
25	環境課	実行委員会	環境フェア	環境に対する気づきや学びの場として、特色ある地域の自然環境や身近な環境問題などについて知り、考え、学ぶ契機とすることを目的に「環境フェア」を実施する。	模擬店・ステージ・表彰式及び作品展示・フリーマーケット・スタンブラリー・各ブース		福岡中央公園	市民団体	環境フェア実行委員会	中止	<ul style="list-style-type: none"> <li>参加団体の固定化及び高齢化</li> <li>事業のマンネリ化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新たな参加団体を増やすために市報を用いた募集</li> <li>企業に対する協賛依頼</li> </ul>
26	社会教育課	実行委員会	文化財保存事業	ふじみ野市の地産産業であった座敷帚づくりの技術や文化を継承する。	材料となるホウキモロコシの栽培 ほうきづくり技術の研修 次世代への座敷帚づくりの技術や文化の伝承	年間	市内各所、技術研修等は主に旧大井村役場	その他(ボランティア)	ほうきづくり友の会	会員数は19人。市民対象のほうきづくり講習会はコロナ感染拡大防止のため実施しなかった。前年度に引き続き、東台小学校3年生の授業として座敷ほうきの歴史の授業、ホウキモロコシ栽培・収穫、小ほうきづくりを実施した。	小ほうきづくりの技術取得。友の会活動をけん引するリーダーの育成(材料づくりやほうきづくり、授業講師など活動の種類により複数的人数が必要と感じている。)	リーダーとして活躍できる層面を意識的に作っていく。
27	上福岡西公民館	実行委員会	第33回西公民館まつり	①地域住民のふれあいの場として②参加団体の運営及び開催に交流を図るための地域に開かれ、親しみもてる公民館を目指す。	前夜祭・催事・模擬店・ハザー・講習・体験・展示	令和2年9月12日(土) 前夜祭 9月13日(日) 本祭	上福岡西公民館	市民団体	第33回西公民館まつり実行委員会	中止	参加団体構成員の高齢化とイベントのマンネリ化	実行委員会との綿密な連携と運営の確認
28	高齢福祉課	事業協力	認知症サポーター養成講座	認知症を正しく理解するために『認知症サポーター養成講座』があり、本市としても幅広い世代の方に受講してもらい、認知症のなってもやさしい街づくりを推奨することを目的とする。	文京学院大学作業療法学科、人間福祉学科、心理学科の学生を対象に、90分の授業(1コマ)として、『認知症サポーター養成講座』を実施する。		文京学院大学	協定締結先	学校法人文京学院大学	中止		

NO	部署名	協働形態	事業の概要					協働の相手方		協働事業の実績 (成果・参加者数等)	協働事業の課題と解決に向けた取組		
			事業名	目的	内容	日時 又は 期間	場所	種類	名称		課題	取組	
29	高齢福祉課	事業協力	認知症サポーターフォローアップ講座(ひとり歩き高齢者声かけ訓練)	認知症を正しく理解するために『認知症サポーター養成講座』があり、本市としてはこの認知症サポーターのフォローアップとして『ひとり歩き高齢者声かけ訓練』を実施し、認知症になってもやさしい街づくりを推奨することを目的とする。	認知症サポーター(市民)、文京学院大学人間福祉学科の学生を対象に、『認知症サポーターフォローアップ講座(ひとり歩き高齢者声かけ訓練)』を実施する。		文京学院大学(ふじみ野キャンパス敷地内)	協定締結先	学校法人文京学院大学	中止			
30	高齢福祉課	事業協力	認知症サポーター養成講座	認知症を正しく理解するために『認知症サポーター養成講座』があり、本市としても幅広い世代の方に受講してもらい、認知症になってもやさしい街づくりを推奨することを目的とする。	ふじみ野高等学校の学生を対象に、110分の授業として、『認知症サポーター養成講座』を実施する。		ふじみ野高等学校	協定締結先	埼玉県立ふじみ野高等学校	中止			
31	高齢福祉課	事業協力	住民主体の通いの場(地域型介護予防教室)への作業療法学科の実習生の受け入れ	文京学院大学作業療法学科2年時配当科目『地域作業療法演習Ⅱ』における『地域における保健・福祉事業の見学及び体験』の一環として実施しており、学生らが実習を通して高齢者が地域生活を送るための支援体制を理解することや地域生活を送る上で作業療法士が担う役割や多職種との連携について学ぶことを目的とする。	『ふじみんびんしゃん体探』を取り入れた市民の自主グループの活動に参加し、プログラム実践の補助を文京学院大学教員及び実習生が実施する。		自主グループの活動場所(市内)	市民団体・協定締結先	市内で活動している自主グループ、文京学院大学	中止			
32	高齢福祉課	事業協力	地域ケア推進会議	高齢者が住み慣れた地域で安心した生活が送れるよう、様々な多様なニーズに対し、適切な支援や様々なサービスを提供することを目的に、健康、医療、福祉、介護等にかかる各種サービスについて連携を図り、総合的な調整や推進を図ることを目的とする。	地域ケア推進会議では、医師等医療従事者、ふじみ野市民生委員・児童委員、介護支援専門員、ふじみ野市社会福祉協議会、高齢者あんしん相談センター、文京学院大学、市役所(全庁的)な多方面の方を構成員とし、年3回会議を開催している。	第1回：10月23日(金)、第2回(書面開催)：2月10日付で文書を送付	ふじみ野市役所	協定締結先	文京学院大学		各団体の視点で、先駆的な取組を行っている市町村の情報を持ち寄り、令和元年度あがった地域課題を中心に、対策やできそうなことなどを検討する。文京学院大学からは、作業療法学科の大橋教授・安永准教授に参加していただき、大橋教授には「介護予防・高齢者元気づくり部会」、安永准教授には「生活支援・地域づくり部会」に参加していただき、地域の課題等に対し、助言などをいただいた。	新型コロナウイルスの影響により、当初の予定どおりに実施することができなかったが、上記課題を実施するため、分かりやすい資料の作成に努めた。	
33	高齢福祉課	事業協力	文京学院大学人間福祉学部人間福祉学科(ソーシャルワークの授業)	本市福祉事務所等実施している各福祉業務(生活保護、生活高齢、障害福祉、高齢福祉、子育て)について、現場経験等を含めソーシャルワークの理解を深めることを目的とする。	文京学院大学人間福祉学部人間福祉学科の学生を対象に、90分の授業(1コマ)として、『ソーシャルワークについて、ふじみ野市福祉事務所では、公務員のやりがい、公務員になるには』のテーマを実施する。	令和2年10月28日(水) 10:50~12:20	Zoomでの授業	協定締結先	文京学院大学		文京学院大学人間福祉学部人間福祉学科の学生の130人を対象に、Zoomでのオンラインでの授業となった。	福祉を旨とする学生向けの授業であり、今後も継続的に実施することで、ふじみ野市の職員として活躍出来る人材の発掘となれば良いと考えています。	
34	社会教育課	事業協力	権現山古墳群保存活用事業	県指定史跡「権現山古墳群」の保全・活用を図る。	清掃・除草・樹木剪定等の保存管理や体験学習・観察会等の活用事業を実施する。	年間	権現山古墳群史跡の森	市民団体・その他(ボランティア、中学校、権現山くらぶ)	資料館・文化財ボランティア、蕨原中学校自然科学部、権現山くらぶ		ボランティアと協働で「権現山古墳群史跡の森」内の落ち葉掃きを12月25日に実施した(ボランティア参加人数) なの、コロナ感染拡大防止のため市民向け事業は中止した。	ボランティアへの新規加入を促進していきたい。権現山の整備を計画していく中で、ボランティアの関わり方について見直ししていくとともに、ボランティアの募集・育成の方法を検討する必要がある。	現在活動しているボランティア団体と意見交換をする機会を設けていく。ボランティアと協働した事業の展開と周知の方法について他の事例などを参考にしながら検討する。
35	学校教育課	事業協力	地域協働学校	学校を核とした地域協働の推進により、人づくりまわりの好循環を生み出すシステムをつくり、持続可能なまちづくりを推進する。	地域協働学校の運営	令和2年4月~令和3年3月	市内小中学校	その他	小学校全校、大井西中学校、各校の学校運営協議委員会等		地域協働学校検討会議を開催し、目指す学校像や児童像、学校運営などについて、保護者・地域、首長部局、教育委員会が一体となり研究を進めた。※新型コロナウイルス感染拡大のため、学校によっては中止の判断あり。		
36	学校教育課	事業協力	フレッシュサポーター活用事業	・学生を小中学校に派遣することにより、教育活動の一層の充実を図る。 ・小中学校に配置された学生は、教職員の職務について体験的に理解を深める。	小中学校における社会貢献実習(週1日3時間程度、合計12回程度)		市内小中学校	協定締結先	文京学院大学、東京国際大学	中止			
37	学校教育課	事業協力	音楽鑑賞教室	市内小中学校の児童生徒に優れた音楽鑑賞の機会を提供し、情操の涵養を図る。	東邦音楽大学ウィンドオーケストラによる演奏		東邦音楽大学グラントサール	協定締結先	東邦音楽大学	中止			
38	環境課	事業協力	環境学習講座	環境に関する様々な講座を開催し、子どもから大人まで幅広い世代に環境の意識啓発を行う。	講座開催	不定期	ふじみ野市・三芳町環境センター	市民団体・事業者・協定締結先・その他(古おひい東中学校)	ごみ減量をすすめる会・大井東中学校・シルバー人材センター 他	15回開催 延べ309人			

NO	部署名	協働形態	事業の概要					協働の相手方		協働事業の実績 (成果・参加者数等)	協働事業の課題と解決に向けた取組		
			事業名	目的	内容	日時 又は 期間	場所	種類	名称		課題	取組	
39	環境課	事業協力	エコラポフェスタ	様々な催しを通して、楽しみながらエコについて考える。	イベントステージ、クイズラリー、体験・展示ブース		ふじみ野市・三芳町環境センター	市民団体・事業者・NPO・協定締結先	ごみ減量をすすめる会、ふじみ野エコウェルズ株式会社、大東文化大学、ホンタデクニカルレレッジ関東、NPO法人西川木美会、イオン株式会社、武州ガス株式会社、石坂産業株式会社 他	中止			
40	経営戦略室	事業協力	「オールふじみ野」未来政策会議	「市の魅力の発信」をテーマに、「オールふじみ野」未来政策会議のメンバーが企画・検討を重ね、自ら情報発信する実践的な取組を進める。また、持続可能なまちづくりを推進する自治体として、SDGsの意義と先進事例を学ぶとともに、SDGsの視点に基づく本市の地域課題解決のための公民連携のあり方を研究する。	市民メンバーを中心に、包括連携先の尚美学園大学の学生が制作するイラストを通じて、魅力的な市内飲食店を紹介する「ふじみ野のいいこと探し」を市報裏表紙に掲載し、シティプロモーションを推進する取組を実施している。	令和2年度まで	市内	協定締結先・その他(未来政策会議メンバー(市民))	未来政策会議メンバー及び尚美学園大学 ※一財 PPP財団への委託事業	webによる会議を実施。(通常の取材活動は未実施。コロナ下における今後の活動方針について協議)	令和3年度以降の継続性	web会議を活用し、withコロナの時代における未来政策会議の在り方について議論をした。	
41	危機管理防災課	事業協力	防犯合同キャンペーン	市民の防犯意識の高揚を図る。	上福岡駅前にて、啓発品を配布。		上福岡駅西口ココネ広道周辺	事業者	みずほ銀行	中止			
42	産業振興課	事業協力	上福岡七夕まつり	伝統ある上福岡七夕まつりがふるさとのお祭りとして、子どもたちの心いつまでもつかしい思い出となるように、また、市民の心ふれあう街としていくため、多くの市民の参加を図りつつ、観光客の誘致に努め地元産業と観光の振興に寄与する祭典とすることを目的とする。	模擬店・各団体によるステージ・市民益踊り・阿波踊り・竹節りコンクール等		東口会場(福岡中央公園)・西口会場(ココネ広道)・上福岡駅周辺各商店街周辺	協定締結先	文京学院大学	中止			
43	子育て支援課	事業協力	子育てサロンへの協力事業	子育てサロンの利用者と交流を持つことで子育てに対する不安感を緩和し、子どもの健やかな成長を促進することを目的とする。	あそびの提供、講話、利用者との対話を行う。		第2種ヶ丘子育てサロン：令和2年11月30日(月)午前10時45分から正午、東原子育てサロン：令和2年11月24日(水)午前10時45分から正午、駒西子育てサロン：令和2年11月2日(月)午前10時45分から正午	事業者・NPO	NPO法人ふじみ野市学童保育のふじみ野シグマックス大新東ビュースマンサービス(株)	第2種ヶ丘子育てサロン：参加人数大人3人、子ども4人、計7人、東原子育てサロン：大人1人、子ども1人、計2人、駒西子育てサロン：大人5人、子ども5人、計10人 成果：令和2年度は新型コロナウイルスの影響で前期は中止、後期のみ定員枠を設け、電話での事前予約制として開催。そのため、例年よりも参加人数は少なかったが、保健師からの講話だけでなく、利用者同士で交流し他の母たちの子育てを聴けることに良さを感じる利用者の声が多かった。	電話での事前予約制としたが、興味はあっても参加には繋がらないケースもあり、施設によって参加人数に差があった。 ・昨年度の反省から事前打ち合わせや反省を行い、事業の目的や役割を再確認して行えたことは前進だが、子育て支援拠点職員としての姿勢や在り方について、共通のものとしていくことに課題が残った。	申込み状況等各サロンの連携を密に行い、希望者が安心して利用に繋がるよう周知していく。 ・本事業のみならず、子育て支援拠点会議等においても、再度子育て支援拠点の役割や職員の姿勢等を確認し、共に学ぶ機会を設け、子育て支援拠点職員としての資質向上に努める。	
44	保健センター	事業協力	食育推進に関わる栄養士庁内連絡会議	本市の食育推進のため、庁内の栄養士の連携を図る。	「ふじみ野元気・健康プラン」に基づき、本市の食育を推進するに当たり、市民の良をめぐめる現状と課題等を把握し、各部署の栄養士が連携しあって取り組みを検討する。	令和3年2月24日(木)午後2時30分～4時30分	保健センター1階健康学習室	協定締結先	女子栄養大学	会議において、ふじみ野元気・健康プランの状況や「ふじみ野食の学習ノート」について話し合い、本市の食育推進に関わる課題点や活動方法について適切なアドバイスを頂いた。参加者数10人		「コロナ禍における食育」についてどう対応していくか、またどのように情報を発信していくか。	
45	上福岡公民館	事業協力	令和2年度 上福岡公民館家庭教育セミナー(入学準備講座)	核家族化が進み、子育て中の家庭が地域で孤立しがちになっている現状から、地域で安心して子育てするにはどうしたらよいか、さらに入学準備講座として、小学校入学を控えた親子の不安を少しでも解決できるよう支援するための講座を開講する。	講義及びグループ討議、実習など(全4回)	令和2年11月6日(金)、13日(金)、20日(金)、27日(金) 午前10時～11時30分	上福岡西公民館集客室	協定締結先	文京学院大学	【成果】孤立しがちな若狭生にとって、子育ての悩みや悩みを解消、あるいは親同士の友だちづくりにつながっている。 【参加者数】登録人数 7人、延べ参加人数24人		市内の幼稚園を通じ400名以上の保護者に個別にチラシを配布し参加を要請しているが、未だに参加人数が少ない状況である。	参加募集については、今後さらにチラシの配布機種の拡大や様々な媒体を利用するとともに、3歳児の親子教室卒業生に個別通知をするなど大学との連携を深めていく。
46	建築課	事業協力	空家対策事業	この協定は、甲と乙が相互に連携、協力し、ふじみ野市内の空家等が管理不全な状態とならないよう空家等の対策を推進することにより、空家等が管理不全な状態になることを防止し、良好な生活環境を確保することを目的とする。	市民の生活環境の保全を図る事を目的に、空家所有者からの依頼を受け、空家等の敷地内にある積置物の処理及び処分、樹木の剪定、伐採などを実施する。			協定締結先(独自)	ふじみ野市資源リサイクル協同組合	取次ぎ件数 3件	更なる周知が必要	市報、ホームページなど周知を図る	

NO	部署名	協働形態	事業の概要					協働の相手方		協働事業の実績 (成果・参加者数等)	協働事業の課題と解決に向けた取組	
			事業名	目的	内容	日時 又は 期間	場所	種類	名称		課題	取組
47	建築課	事業協力	ふじみ野市住宅耐震化・リフォーム相談事業	ふじみ野市と社団法人埼玉建築士会入間第一支部が相互に連携、協力し、住宅耐震化・リフォーム相談事業を実施することにより、ふじみ野市内の住宅の耐震化を推進することである。	住宅の耐震改修やリフォームを考えている市民に対し、月1回程度(平日)の定例相談会と年2回程度(土・日)の出前相談会を行う。		市役所及び市内公共施設	協定締結先	社団法人埼玉建築士会入間第一支部	令和2年度及び現在に至るまで、新型コロナウイルス感染症拡大防止により、開催を延期しているため、実績なし。		
48	市民総合相談室	委託	消費者啓発事業委託事業	消費者の利益を守り、かつ推進し、消費生活の向上をめざすための消費者団体等の自主的な取組みや団体同士の連携を支援し、地域における消費者被害の防止や消費者啓発の推進を図る。	消費者啓発活動などの事業の提案を受けて、当該事業の実施を市民団体等に委託して実施する。	当該年度内	各事業による	市民団体	新日本婦人の会上福岡支部	○講演会「食の安全とタネの話ー子どもの未来のためにー」 委託先：新日本婦人の会上福岡支部 日時：令和3年2月20日(土)午後1時30分から 場所：上福岡西公民館 集会室 参加者数：29人 支出金額：4,000円 内容：野菜や果物のたねは今のようになっているのかを知り、安心して安全な食べ物をどのように手にいれたらよいか考える。	提案内容が偏る可能性があるため、様々な消費者課題や地域における消費者被害の防止をテーマにした事業の提案を求めたい。	提案がしやすいよう、講演会講師の派遣元などの情報提供を行うなどした。
49	市民総合相談室	委託	消費者啓発事業委託事業	消費者の利益を守り、かつ推進し、消費生活の向上をめざすための消費者団体等の自主的な取組みや団体同士の連携を支援し、地域における消費者被害の防止や消費者啓発の推進を図る。	消費者啓発活動などの事業の提案を受けて、当該事業の実施を市民団体等に委託して実施する。	当該年度内	各事業による	市民団体	新日本婦人の会大井支部	中止		
50	市民総合相談室	委託	消費者啓発事業委託事業	消費者の利益を守り、かつ推進し、消費生活の向上をめざすための消費者団体等の自主的な取組みや団体同士の連携を支援し、地域における消費者被害の防止や消費者啓発の推進を図る。	消費者啓発活動などの事業の提案を受けて、当該事業の実施を市民団体等に委託して実施する。	当該年度内	各事業による	清水建設	ふじみ野市上福岡くらしの会	中止		
51	市民総合相談室	委託	男女共同参画のまちづくり委託事業	男女共同参画に関する市民の認識と理解を深めるための啓発事業を市民団体等に委託して実施することにより、市民の主体的な活動による男女共同参画社会の実現を図る。	男女共同参画に関する啓発事業を市民団体等に委託して実施する。	令和2年11月6日～令和3年2月28日	上福岡西公民館地下ホール	市民団体	ふじみ野市男女共同参画をすすめる市民の会	・2月7日(日)映画会「RBG 最強の85才」参加人数55人	男女共同参画社会の理解が深まり、市民の主体的な活動につながるような内容のものにする必要がある。	審議会等を通じ、市民団体等と意見交換をしながらか事業を遂行した。
52	市民総合相談室	委託	男女共同参画のまちづくり委託事業	男女共同参画に関する市民の認識と理解を深めるための啓発事業を市民団体等に委託して実施することにより、市民の主体的な活動による男女共同参画社会の実現を図る。	男女共同参画に関する啓発事業を市民団体等に委託して実施する。	令和3年2月7日	各事業による	NPO	特定非営利活動法人ふじみ野みらい	中止		
53	協働推進課	委託	国際化推進事業	外国籍市民が暮らしやすい生活環境をつくることと、国際感覚豊かな市民の育成に努める。	①外国籍市民生活相談事業 ②外国語版市民生活ガイドホームページ維持・更新事業 ③外国語版市民生活ガイドブック作成事業			NPO	ふじみ野の国際交流センター	・外国籍市民生活相談件数 令和2年度 217件 ・生活ガイドブック 英語(80部)、中国語(80部)、ポルトガル語(30部)、韓国語(30部)、タガログ語(30部)、ベトナム語(30部)、やさしい日本語(80部) ※合計360部	コロナにおいて生活に困る外国籍市民が増加しているため、サポート環境を整える必要がある。	①外国籍市民がわかりやすい外国籍市民生活相談窓口の周知を行う。 ②令和3年度から外国語版生活ガイドブックにベトナム語(市内3箇目に多い母国語)を追加する。
54	協働推進課	委託	市民大学ふじみ野	「市民の学び 地域の学び 知の好循環」を基本理念に、市民による市民のための学びの場を提供する。	「市民」「地域」「市民大学ふじみ野」が連携を図り、有機的に結合することによって、地域の課題解決方策の提案や実施していく人材育成を行い、もって「知の好循環」を目指す。	①レギュラー講座：前期(6月～10月)・後期(11月～1月) ②文政学院大学特別公開講座：新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 ③特別公開講座：令和2年9月12日(土)4学びあい講座：通年	大井総合福祉センター等	NPO	特定非営利活動法人ふじみ野みらい	①レギュラー講座 専門性の高い講座から人気の講座まで幅広いジャンルからテーマを限定する基本となる講座 前期：6講座(受講者43人) ※うち1講座は実施中止 後期：7講座(受講者62人) スマホ講座は人数が少なく、定員を超える申込みがあり、追加講座を実施した。終了者の活躍が発表される。 資料館案内ボランティア養成講座を行った。 ②特別公開講座(文政学院大学) 令和2年度は実施なし。 ③特別公開講座「ほけますから、よろしくお願ひします。」 講師：藤原 浩 高齢福祉課とアールハイマー・月曜に合せて共同開催 開催日：令和2年9月12日(土) 会場：大井中央公民館ホール 受講：「ほけますから、よろしくお願ひします。」 講師：信友 正子 氏(「ほけますから、よろしくお願ひします。」監修) 受講者：105人 受講料：無料(市民大学の周知を図るため。) ④学び合い講座 市役所講座となり、市民間の学びの循環の場を提供した。 前期：2講座(受講者16人) 後期：2講座(受講者15人)	・市民大学ふじみ野の周知と受講生の増加 ・市民大学で学んだ知識、技術を地域に還元する仕組みの構築に加え、その仕組みに繋がるカリキュラムの編成。	既存団体や既存システムと連携して、地域還元に直結するカリキュラムの構築を行うことで、知の好循環を目指す。

NO	部署名	協働形態	事業の概要					協働の相手方		協働事業の実績 (成果・参加者数等)	協働事業の課題と解決に向けた取組	
			事業名	目的	内容	日時 又は 期間	場所	種類	名称		課題	取組
55	子育て支援課	委託	ふじみ野市子育てサロン事業	乳幼児を子育て中の親子が気軽に集い、打ち解けた雰囲気の中で語り合い、子育てに関する相談、情報提供などを行う子育て支援拠点を設置することで保護者の孤立感や不安感を緩和し、地域の子育て家庭に対する育児支援をすることを目的とする。	乳幼児を子育て中の家庭の交流、子育てに関する相談の実施、地域の子育て関連情報の提供、子育てに関する講習の実施	令和2年4月16日から令和3年3月16日まで	第2緑ヶ丘放課後児童クラブ、東原放課後児童クラブ、駒西放課後児童クラブ	事業者・NPO	NPO法人ふじみ野市学童保育の会 シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社	令和2年度利用者総数 第2緑ヶ丘子育てサロン：714人、東原子育てサロン：654人、駒西子育てサロン：1,290人 成果：新型コロナウイルス感染予防のため、各施設の広さに応じて利用者人数を制限し、事前予約制を実施。施設内の消毒や玩具の消毒等、感染予防に努めた。子育てサロン周辺の地域から徒歩で利用できる利便性があり、親子交流や職員に子育て相談ができるなど、親子でゆったりと過ごす場として定着している。	新型コロナウイルス感染予防対策を講じながらの事業開催のため、事前予約制、人数制限、消毒作業等多くの課題があった。来所者数の減少があり、市民への施設周知も課題となった。	子育てコンシェルジュ事業の一環として巡回を行うことで利用者の子育て状況を把握した。また、子育て支援センター職員が子育てサロン巡回を実施し、子育て支援センター利用者への周知なども含めてPRを行った。
56	大井中央公民館	委託	市民文化祭事業	市民の文化活動の発表や様々な文化交流の場を提供し、サポートをしている。文化の発展と向上を図るとともに、文化祭開催までの活動を通じての交流により地域のコミュニティも育まれている。	子どもフェスティバル、作品展、洋舞音楽祭、大盆、芸能祭、子ども劇場、青年祭、お茶席、作品展示会、芸能発表会【洋舞・邦舞・カラオケ】、ミュージックフェスタ	令和2年10月18日(日)～令和2年11月29日(日)	大井中央公民館・亀居分館、上福岡西公民館	市民団体	ふじみ野市民文化祭実行委員会	中止	参加団体の増加と施設規模の課題と参加団体の発表内容の多様化に伴い、公民館機能の適応が困難となってきた。	参加団体数と公民館機能の整合性を図るなど、実行委員会と協議、検討を行っていく。
57	大井中央公民館	委託	地域文化振興事業	地域文化の発展と創造のための事業。身近な場所で気軽に芸術を鑑賞する機会として、舞台芸術鑑賞会を開催し、芸術や文化に関心を持つきっかけづくりとしている。	子どもから大人まで楽しめる和太鼓コンサート	令和3年1月10日(日) 午後1時30分(開場) 午後2時(開演)	大井中央公民館	市民団体・事業者	大井中央公民館舞台芸術鑑賞会実行委員会	中止	実行委員会が幅広い状態で伸び悩んでいる。要因として構成員の固定化、高齢化などがあると思われる。事業の周知、参加の呼びかけ等が課題となっている。	実行委員会との綿密な協議と万全な体制作り。
58	社会教育課	委託	ふじみ野市人権教育推進協議会	ふじみ野市における人権教育の円滑な推進を図り、差別や偏見のない人権尊重のまちづくりに寄与する。	人権教育研修会、親子映画会、人権公演劇、啓発活動		公民館、市役所会議室、市内大型商業施設	市民団体	ふじみ野市人権教育推進協議会	中止		
59	上福岡公民館	委託	市民文化祭事業	市民の文化活動の発表と交流を行うため開催すし、市民文化の創造を促す。	文化イベント、ミュージックフェスタ、作品展示会、お茶席、芸能発表会			市民団体	ふじみ野市文化団体連合会	中止		
60	上福岡歴史民俗資料館 大井郷土資料館	共催	支え愛大人塾 トワイライトミニコンサート	旧大井村役場を活用して、市民の郷土への愛着と理解を深め、文化・芸術にふれる機会を増やす。	近隣の大学に依頼して旧大井村役場でコンサートを開催する。		旧大井村役場	NPO	NPO法人ふじみ野野あがる社会づくりの会	中止	事業の継続	令和2年度も事業を予定していたが、新型コロナウイルス感染症対策のため中止。
61	上福岡歴史民俗資料館 大井郷土資料館	共催	ふじみ野の歴史再発見	市民の郷土への愛着と理解を深める学習機会を増やし、併せて文化財・資料館ボランティアの養成を図る。	福岡河岸記念館1回、上福岡歴史民俗資料館1回、大井郷土資料館2回の学習講座で、それぞれの館が歴史や展示等にかかわりのある内容について、職員や文化財保護審議会委員が講師となって実施した。	令和2年12月17日(木)、24日(木)、令和3年1月14日(木)、21日(木)	福岡河岸記念館、上福岡歴史民俗資料館、大井郷土資料館	NPO	特定非営利活動法人ふじみ野からい、市民大学ふじみ野運営事業委託法人	35人	事業継続、参加者の増加 感染症蔓延時の講座開催そのものの是非、開催時の感染防止措置。	ふじみ野市の歴史への興味を持たれるよう、講座内容の多様化、参加者の年齢層の若返り。
62	協働推進課	共催	市民活動展示会 ※例年は市民活動交流会として開催	ふじみ野市内で市民活動(市民の自主的で営利を目的としない社会に貢献する活動)を行っている団体を広く紹介するために行い、市民活動団体の輪が広がり、協働によるまちづくりの実現に向かうことを目的として開催。	展示	1月18日(月) 正午～午後5時 1月19日(火)～1月21日(木) 午前9時～午後5時 1月22日(金) 午前9時～午後3時	市役所本庁舎1階ギャラリー	市民団体	企画市民会議	企画市民会議：年7回、企画・運営 パンフレット印刷：年1回 効果：活動内容の周知	・参加団体のマンネリ化が見受けられる ・会議の短縮化	・パンフレットを増刷し、より広く周知する。 ・市民活動コーディネーターとの事前打ち合わせを行い、効率的な運営を行う。
63	文化・スポーツ振興課	共催	第14回ふじみ野市市民スポーツ大会	広く市民の間にスポーツ・レクリエーション競技を全市民的規模で行う機会を提供することにより、スポーツの日常化を図り、市民の生涯を通じたスポーツ・レクリエーション活動の振興に寄与し、もって市民の健康増進と体力の向上を目的とする。	ふじみ野市体育協会加盟団体を各競技種目の主管団体とし、各競技種目別の大会を執り行う。		市内各スポーツ施設	その他	ふじみ野市体育協会加盟団体を各競技種目の主管団体とし、各競技種目別の大会を執り行う。	中止		

NO	部署名	協働形態	事業の概要					協働の相手方		協働事業の実績 (成果・参加者数等)	協働事業の課題と解決に向けた取組	
			事業名	目的	内容	日時 又は 期間	場所	種類	名称		課題	取組
64	子育て支援課	共催	ふじみ野市子育て支援者研修会	ふじみ野市全市的視野で子育て支援の充実を図る。子育て支援者の資質向上と連携を図る。	対象者：ふじみ野市において子育て支援に携わる者			事業者・NPO	NPO法人ふじみ野市学童保育の会、シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社、社会福祉法人すみれ会、社会福祉法人むさしのたんぼほほ会、社会福祉法人あゆみの会、社会福祉法人どうんこ会	中止	受講対象である子育て支援に携わる者は、職種や年齢が様々なこともあり、広範囲に亘り講演ができる大学教授クラスの講師が求められる。	各子育て支援拠点に講師の推薦を依頼し、次年度に向けて講師や講義内容の話し合いを進めた。
65	道路課	アダプト制度	ふじみ野市河川敷地維持管理制度、彩の国川の応援団制度	活動区間の河川敷地について、野生動物の生態系を考慮しながら、清掃美化活動及び草刈りの活動をボランティアで行う。水辺環境の保全・育成。	河川敷地の清掃、除草及び刈り払い作業			NPO	「舟運・ふじみんの郷」	新河津川流域市民合同清掃1回/年、船着場の除草清掃2回/年、溜地草刈り1回/年、遊歩道の除草清掃1回/年(例年合同清掃等は年2回行われているが、令和2年度は新型コロナの影響により、1回中止となった。)	活動者の高齢化に伴う後継者不足	加入者の勧誘活動に力を入れる。
66	道路課	アダプト制度	ふじみ野市道路サポーターズ制度	市が管理する道路において、ボランティアで清掃美化活動を行う市民団体等を道路サポーターズとして認定し、快適で美しい道路環境づくりを推進するとともに、道路美化意識の向上を図る。	市が管理する道路の清掃、除草及び刈り払い作業			市民団体	近藤建設株式会社 外7団体	近藤建設株式会社は、全営業日実施。外7団体は、年間4回以上実施。	活動者の高齢化に伴う後継者不足	加入者の勧誘活動に力を入れる。
67	環境課	アダプト制度	ドッグラン維持管理	ふじみ野市・三芳町環境センター敷地内に整備されたドッグランの維持管理(鍵の管理や草刈り)を行う。	愛犬家協会：ドッグランの清掃 ふじみ野市・三芳町：こみの搬入			市民団体	ふじみ野市・三芳町愛犬家協会	鍵の管理及びドッグラン内の維持管理		
68	公園緑地課	アダプト制度	公園等愛護会	市が管理する公園等について、地域住民で組織された公園等愛護会と協力して維持管理することにより、良好な環境づくりを目指す。	公園等愛護会が奉仕活動として公園等の除草、清掃等を実施し、その活動に対し、市が報償金を支払う。	通年	市内公園等42箇所	市民団体	公園等愛護会(41団体)	公園等を良好な環境に保つことができた。	愛護会員の高齢化が進み、活動を継続できない団体が増加している。	新たに愛護会等を設立してもらえるよう呼びかけている。また、市報等により、既存愛護会の活動に参加する人を増加させるための呼びかけを実施する予定。